

謝 辞

堀江中学校第六十期生卒業証書授与式にあたり誠に僭
越ではございますが、卒業生保護者を代表しましてお礼
の言葉を述べさせていただきます。

コロナウィルス感染拡大防止の為の休校、さらに卒業
式短縮の対応迫られる中、本日は子ども達のために厳肅
でありながらも心温まる卒業式を挙行していただき保護
者一同厚くお礼申しあげます。

ご来賓の皆様に堀江中学校を卒立つていく子ども達
の姿を見ていただくことは叶いませんでしたが、皆様に
愛され育てていただいた子ども達です。今日、立派に卒
業証書授与式を迎えることができました。この場をお借
りいたしましてご報告とお礼を申しあげます。誠にあり
がとうございました。

そして、在校生の皆さん、本日はありがとうございました。皆さんの方強い門出の言葉は、それぞれの道に進んでいく卒業生の励みとなることでしょう。子ども達にとりましても、また親である私たちにとりましても一生忘れられない思い出となりました。

小学校を卒業したばかりのまだ幼さが残る顔つきで入学した日から三年、すっかり大人びた顔になっています。それは充実した時間を過ごし、たくさんの事を学び成長した証なのだと思います。

堀江中学校での三年間、子ども達は勉学のみならず学校行事や部活動、委員会活動などを通じて様々な多くの事を学びました。

修学旅行の民泊体験では、地元の方々や自然との触れ合いを通じて助け合い、共に働くことの大切さなど、人

として一番大事な心の豊かさを学びました。合唱コンクール、体育大会ではクラス一丸となつて団結し、目標に向かうことの難しさと満足感を学びました。また、生徒会活動や部活動では、自分たちが率先して活動するリーダーシップも学びました。これらの事を成し遂げ、成長できたのも、時には厳しく、時には優しく、常に子供達の気持ちに寄り添いご指導してくださった山本校長先生をはじめ教職員の先生方のおかげであると心より感謝しております。

本日、子ども達はたくさん思い出を胸にそれぞれの道を歩んでいきます。これからも日々生きていく中で時には悩み立止まってしまうこともあるでしょう。そのときは今まで支えてくださった先生方や地域の方々、そして友達、誰よりもあなた方を思う親がいる事をどうか忘

れないでください。堀江中学校の校訓にもあるように『誇り』を持つて『理想』を志し『笑顔』で過ごしてください。

今後も地域の方々、先生方のお力を借りすることができます。どうか引き続きご指導ご助言をいただけますようよろしくお願ひいたします。

最後になりましたが、ご来賓の皆様と山本校長先生をはじめ教職員の皆様方のご健勝と堀江中学校の益々の発展を祈念いたしまして、保護者一同感謝の気持ちを込めましてお礼の言葉とさせて頂きます。

今まで本当にありがとうございました。

令和二年三月十三日

卒業生保護者代表 青石 裕美

大阪市立堀江中学校
校長 山本 裕康様